

2023年11月期 決算短信（インフラファンド）

2024年1月15日

インフラファンド発行者名 エネクス・インフラ投資法人 上場取引所 東
コード番号 9286 U R L <https://enexinfra.com/>
代表者 (役職名) 執行役員 (氏名) 松塚 啓一
管理会社名 エネクス・アセットマネジメント株式会社
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松塚 啓一
問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼財務経理部長 (氏名) 進 裕二
TEL (03) 4233-8330

有価証券報告書提出予定日 2024年2月27日 分配金支払開始予定日 2024年2月22日

決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年11月期の運用、資産の状況（2023年6月1日～2023年11月30日）

(1) 運用状況

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年11月期	4,202	48.7	1,366	80.8	864	70.5	863	70.7
2023年5月期	2,825	5.4	755	△13.5	507	△22.0	505	△22.1

	1口当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	営業収益 経常利益率
	円	%	%	%
2023年11月期	1,619	2.2	0.9	20.6
2023年5月期	1,301	1.6	0.7	17.9

(2) 分配状況

	1口当たり分配金 (利益超過分配金 は含まない)	分配金総額 (利益超過分配金 は含まない)	1口当たり 利益超過 分配金	利益超過 分配金総額	1口当たり分配金 (利益超過分配金 を含む)	分配金総額 (利益超過分配金 を含む)	配当性向	純資産 配当率
	円	百万円	円	百万円	円	百万円	%	%
2023年11月期	1,551	863	1,449	807	3,000	1,670	100.0	2.2
2023年5月期	954	396	2,046	849	3,000	1,245	78.3	1.3

(注1) 2023年5月期の1口当たり利益超過分配金2,046円のうち、一時差異等調整引当額は368円、その他の利益超過分配金は1,678円です。なお、2023年5月期の利益超過分配金総額のうち、一時差異等調整引当額に係る分配は152百万円で、その他の税法上の出資等減少分配に該当する出資の払戻しの分配は696百万円です。

(注2) 2023年11月期の1口当たり利益超過分配金1,449円のうち、一時差異等調整引当額は118円、その他の利益超過分配金は1,331円です。なお、2023年11月期の利益超過分配金総額のうち、一時差異等調整引当額に係る分配は65百万円で、その他の税法上の出資等減少分配に該当する出資の払戻しの分配は741百万円です。

(注3) 配当性向は、以下の計算式によって算出しています。

$$\text{配当性向} = \frac{\text{分配金総額 (利益超過分配金を含まない)}}{\text{当期純利益}} \times 100$$

(注4) 純資産配当率については、以下の計算式によって算出しています。

$$\text{純資産配当率} = \frac{\text{分配金総額 (利益超過分配金を含まない)}}{\{(\text{期首純資産} + \text{期末純資産}) \div 2\}} \times 100$$

(注5) 2023年5月期の配当性向及び純資産配当率について、利益超過分配金を含まない分配金と一時差異等調整引当額による利益超過分配金の合計によりそれぞれを算出した場合は、配当性向は108.5%、純資産配当率は1.8%となります。2023年11月期の配当性向及び純資産配当率について、利益超過分配金を含まない分配金と一時差異等調整引当額による利益超過分配金の合計によりそれぞれを算出した場合は、配当性向は107.7%、純資産配当率は2.4%となります。なお、配当性向及び純資産配当率は次の算式により算出しています。

$$\text{配当性向} = \frac{\text{利益超過分配金を含まない分配金} + \text{一時差異等調整引当額による利益超過分配金}}{\text{当期純利益}} \times 100$$

$$\text{純資産配当率} = \frac{\text{利益超過分配金を含まない分配金} + \text{一時差異等調整引当額による利益超過分配金}}{\{(\text{期首純資産} + \text{期末純資産}) \div 2\}} \times 100$$

(注6) 利益超過分配（出資の払戻し）を行ったことによる減少剰余金等割合は、2023年5月期においては0.016、2023年11月期においては0.017です。

(3) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1口当たり純資産
	百万円	百万円	%	円
2023年11月期	109,707	45,088	41.1	80,952
2023年5月期	79,226	33,323	42.1	80,253

(4) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年11月期	1,378	△26,518	29,108	9,215
2023年5月期	△329	△10,353	10,634	5,246

2. 2024年5月期の運用状況の予想（2023年12月1日～2024年5月31日）及び2024年11月期の運用状況の予想（2024年6月1日～2024年11月30日）

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1口当たり分配金 (利益超過分配金 は含まない)	1口当たり 利益超過分配金	1口当たり分配金 (利益超過分配金 を含む)
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	円	円
2024年5月期	4,302	2.4	1,309	△4.2	911	5.4	910	5.5	1,635	1,365	3,000
2024年11月期	4,245	△1.3	1,276	△2.5	790	△13.3	789	△13.3	1,417	1,583	3,000

(参考) 1口当たり予想当期純利益（予想当期純利益÷予想期末投資口数）

(2024年5月期) 1,635円、(2024年11月期) 1,417円

(注) 2024年5月期及び2024年11月期の1口当たり分配金は、2023年11月期に認識した金利スワップの評価におけるヘッジ損失の時価に関し、2023年11月期期末時点から変動がない前提で投資信託及び投資法人に関する法律（昭和26年法律第198号。その後の改正を含みます。）（以下「投信法」といいます。）第136条第1項に定める利益を考慮し、算出しています。

※ その他

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済投資口の総口数

① 期末発行済投資口の総口数（自己投資口を含む）	2023年11月期	556,975口	2023年5月期	415,225口
② 期末自己投資口数	2023年11月期	0口	2023年5月期	0口

(注) 1口当たり当期純利益の算定の基礎となる投資口数については、28ページ「1口当たり情報に関する注記」をご参照ください。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 特記事項

本書に記載されている運用状況の見通し等の将来に関する記述は、本投資法人が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提条件に基づいており、実際の運用状況等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、本予想は分配金及び利益超過分配金の額を保証するものではありません。運用状況の予想の前提条件については、4ページ「2024年5月期（2023年12月1日～2024年5月31日）及び2024年11月期（2024年6月1日～2024年11月30日）運用状況の予想の前提条件」をご参照ください。

以上